

華・絵・器 … 華林の芸術展 2021

加賀 金沢の雅

“令和の白山文化”

紀伊半島の熊野から北陸の白山へという“自然曼荼羅”は、古来もっとも重要な動線と考えられてきました。熊野の山地が徐々に低くなった平野ではヤマトや飛鳥の文化が生まれその延長線に『京の文化』が生まれました。

“令和の白山文化”が白山のふもと金沢で花ひらきます。

11月 13日(土) 14日(日) 令和3年

午前10時～午後5時

華林苑 石川県金沢市大工町9番地

〒920-0982 Tel・Fax 076-262-5785

E-mail: info@karin-en.jp

入場料 1,000円

◇作品解説は随時おこなわれます。

November 13-14, 2021 10:00am~5:00pm

ADMISSION: 1,000yen

PLACE: Karin-en (9 Daikumachi, Kanazawa)

◇靴を脱いでお入りいただきます。◇華林苑、華林苑教場の各1階、2階、土蔵などが会場です。

◇マスクの着用その他、新型コロナウイルス感染症対策をお願いいたします。

Ikebana / Paintings / Vessels ...
Karin's Fine Art Exhibition 2021
華・絵・器…… 華林芸術展



華林苑二階床の間にて



「三本足のカラス」華林



華林の彩流華・絵・器を中心に華林苑などの各作家の作品を、今から130年以上まえ犀川のちかくで金沢の町屋スタイルを基調として建てられた生け花のための家・華林苑の空間に展開します。

日本の伝統 … 生け花、絵・書、器が一体となった空間を、アジア古来の哲学にそってさまざまに展開します。それぞれの展示スペースでは白山、熊野、宝達山、聖徳太子、三本足のカラスなどの「自然と日本古来の文化」を親しみやすい墨絵・書などの形で取り上げ、生け花とともに展示します。

華林苑の生け花関係の蔵書なども展示します。